科目ナン	バリン	グ U-1	U-LAS06 10007 LJ43								
授業科目 <英訳>		学 I omics I				担当者所属 職名·氏名		非常勤講師 松下 京平			
群	人文・社会科学科目群 分野(分類) 法				法・政	政治・経済(基礎)			使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	マ 授訓		形態 講	義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025 •	前期	曜時限金	3/金4		配当:	学年	全回生	対象学	生全学向	

[授業の概要・目的]

経済学は様々な社会現象を体系的にとらえるための柔軟な枠組みの一つである。本講義では、身近な例を通して「経済学的な考え方」を紹介し、経済学の基本原則、適用範囲、長所・短所を説明する。とりわけ各経済主体の意思決定の考察から需要と供給がいかに導かれるかを詳しく解説する。

[到達目標]

ミクロ経済学の基礎的概念とそれを用いた経済分析の手法を修得し、幅広い経済現象を体系的に見る目を鍛える。

受講者自身が直面する様々な問題や関心事に対し、新しい視点と洞察力が与えられる。

[授業計画と内容]

基本的に以下の授業計画に従って講義を進める。ただし講義の進みぐあい、時事問題への言及などに対応して順序や同一テーマの回数を変えることがある。

- 第 1 回 ガイダンス
- |第2回 社会秩序とコーディネーション
- 第3回 経済学者のように考える
- |第4回 鸚鵡の経済学|
- 第5回 市場均衡について
- |第6回 正しくて自明でない命題
- |第7回 | 合理的な消費者の行動をどうとらえるか
- |第8回 需要曲線はどう導かれるか
- 第9回 生産とは何か
- 第10回 費用とは何か
- |第11回 完全競争下の生産者の意思決定
- |第12回 完全競争の長期均衡
- 第13回 演習
- 第14回 総括並びにクイズ
- |第15回 フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

授業時間中に実施するクイズ(回数未定)の結果で評価する。詳細は授業中に説明する。クイズには授業で配布したプリントと自筆のノートと電卓のみ持ち込み可。

経済学 I (2)へ続く

経済学 I (2)
<u> </u>
[教科書]
プリントを配布する。
[参考書等]
(参考書)
授業中に紹介する
[授業外学修(予習・復習)等]
授業において練習問題を課すことがあるので、次回までに解答しておくこと。
[その他(オフィスアワー等)]
教室の定員を超えないように、履修(人数)制限を行う。
[主要授業科目 (学部・学科名)]